

11月下旬～12月中旬収穫で定着。  
課題だったボリューム確保が可能に

# フレッシュアース

**PVP**

品種登録名:WN-LL749

育成者権者:渡辺農事(株)

海外持出禁止(農林水産大臣公示)

品種登録番号:第26546号

登録品種期限満了:2043年2月8日

レタス



今回の取材先は熊本県上天草市大矢野町のレタス出荷部会様です。11月下旬～2月までレタスを契約出荷しています。レタスシーズンスタートの11月下旬～12月中旬に出荷する品種のボリューム確保が課題でした。この課題克服のため、2016年から「フレッシュアース」を試験導入し、現在は同時期のメイン品種の一つとして定着しています。

## 「フレッシュアース」の魅力①



### 豊円形の形状がボリューム感を生む

部会ではレタスをコンテナ出荷しています。メインの出荷先へは、16玉入りが理想。豊円形の「フレッシュアース」は写真のようなボリュームが出るのが魅力です。



## 「フレッシュアース」の魅力②



### 高い在圃性で過熟になるのが遅い

従来品種は条件によって小玉となり、内部充実が早まって過熟になってしまうのが悩みでした。「フレッシュアース」は球肥大しやすく、内部充実が緩やかに進むので熟し過ぎによる出荷ロスの低減に貢献しています。

## 「フレッシュアース」の魅力③



### 水田でも畑でも作付可能な「鈍感力」

部会に出荷する生産者の多くは水田と畑地の両方で栽培しています。土質の違いによる生育差が少なく、作付場所を選ばない点も魅力です。

また、豊円形の形状で地面との接点が少ないため株元の湿度が高まりやすい水田でも球尻からの病症害を受けにくいことも魅力です。



土質に関係なく球肥大できる点が魅力(写真は水田)

ぜひ、貴産地でもお取組みください。詳細は営業部までお問い合わせください!